

# 属国支配からの 脱却を目指して

米国による支配構造に気づいて、主権者から政権交代を迫ろう！

副島国家戦略研究所研究員

古村治彦さん講演会



ふるむら はるひこ

1974年鹿児島市生まれ。早大卒。南カリフォルニア大学政治学専攻博士課程を経て副島国家戦略研究所研究員および愛知大学国際問題研究所客員研究員。著書に『ハーヴァード大学の秘密』『アメリカ政治の秘密』、訳書に『アメリカの真の支配者 コークー族』など。

●日時： **11/9**(土)

午後2時より

●場所： **ヴェルクよこすか**  
第1研修室

●参加費：1,000円

今回の講演会には、アメリカ政治の優秀な若手研究者を招くことにしました。それは、アメリカによる日本支配の構造を知らない限り、現在の日本政治の混迷と惨状を理解できないと考えるからです。

サンフランシスコ講和条約の英文には「独立」との記載はなく、自治権のみを認める内容であること。安保条約によって日本の軍事・外交は完全にアメリカの制約下にあること。これらの基本的で重要な事実を、政府やメディアはきちんと伝えず、ひた隠しにしているかのようです。そして、冷戦後の約30年で、日本管理は更に徹底されました。労働者派遣法・建築基準法・大店法などの改悪や郵政民営化・健保の3割負担・司法制度改革・運転免許制度改革までアメリカの「指示」で行われ、金と国民の権利が奪われています。そして、毎年30兆円もの米国債の強制購入も徹底的に隠蔽されています。こうした従属構造に、れいわ新選組や共産党は明確に切り込んでいますが、旧民主党系や連合系の野党がどれだけ自覚しているのか疑問です。米国の言いなりのエセ保守・安倍政権を倒し国民の暮らしと命を守るためには、政権交代が必要です。今こそ米国による日本の政界・財界・官僚・メディアの支配構造に気づいて、私たち主権者が立ち上がり、まっとうな政権交代を実現させるために本講演会を企画しました。奮ってご参加下さい。

●主催： **立憲主義を守るよこすか市民の会**

●連絡先： 一柳方 E-mail: [umihiro@bc.mbn.or.jp](mailto:umihiro@bc.mbn.or.jp) Tel/FAX : 046(897)5561